

ACCESS 秋田へのアクセス



航空

東京(羽田)	約1時間5分	秋田空港
大阪(伊丹)	約1時間30分	
名古屋(中部国際)	約1時間25分	
札幌(新千歳)	約55分	
東京(羽田)	約1時間15分	

※秋田空港から秋田駅まではリムジンバスで約35分

新幹線

新函館北斗	最速約3時間40分	秋田駅
仙台	最速約2時間5分	
東京	最速約3時間40分	
名古屋	最速約6時間	
新大阪	最速約7時間	

MAP 県内臨床研修病院マップ



MEDICAL RESIDENCY HOSPITAL IN AKITA GUIDE BOOK 2026

秋田で始まる自分の未来。



秋田県臨床研修病院ガイドブック 2026

〈お問い合わせ先〉

秋田県臨床研修協議会事務局(秋田県庁医療人材対策室内)

〒010-8570 秋田市山王4丁目1-1
 TEL 018-860-1410 FAX 018-860-3883
 E-mail ishikakuho@pref.akita.lg.jp
 URL <https://common3.pref.akita.lg.jp/ishikakuho/student>



秋田県臨床研修協議会

地域に密着した
研修ができる!

豊かな自然に癒されます。

人混みが少なく
過ごしやすい。

症例を独り占めして
深く勉強できる。

指導医が熱心!

研修医へのサポートが
手厚い。

美味しいものと
温泉が多い!

研修先が
充実している。

医療スタッフや患者さんが
優しいです。

魅力的な観光地が
たくさんある。

超高齢化社会の医療を
最先端で経験できる。

プログラムを
柔軟に選択できる。

雪景色がきれい!

先輩研修医に
聞きました!

ここが秋田の 研修のいいところ!

情報共有や
意見交換をしながら、
切磋琢磨できる!

早期から
実践的な経験を
積むことができる。

ごはん、お酒、
温泉が最高!

一人ひとりを
大切に育ててくれる。

優しい県民性に触れたことで、
研修後も秋田で働きたいと感じた!

四季の自然が豊か!

雪国文化を
体験できる。

穏やかな人が多い。

季節ごとのイベントが
盛りだくさん!

いい温泉が
たくさんあります。

研修もプライベートも
充実できるね!

携わる全ての人が
優しい!

研修に集中できる環境が
整っている。

たくさんの手技や知識を
習得できる。

秋田大学医学部附属病院

県内唯一の特定機能病院として、良質な高度医療の提供と優れた医療人の育成、世界に発信する研究を行っています。また、国内有数のシミュレーション教育センター、高度救命救急センター、総合診療医センター設置など、県民医療の中核・拠点としての機能と教育・研究機能をますます強化しています。ISO9001認証のアップグレード、ISO15189の認定取得などより快適な診療環境の整備と、安全で高度な医療の提供に努めています。



病院概要

- 一般病床数 577床 ●精神病床数 36床 ●感染症病床数 2床 ●診療科数 35科 ●休診日 土日祝日、12/29～1/3
- 外来患者数 969人/日 ●入院患者数 515人/日 ●救急患者数 6,584人/年 ●救急搬送数 2,564人/年
- 指導医数 153人 ●1年目研修医 5人 ●2年目研修医 3人



研修医

1年次 柴原 大征
(秋田県生まれ/秋田大学出身)

指導医

医学教育学講座 長谷川 仁志
(秋田県生まれ/秋田大学出身)



▲広い研修医室には電子カルテもあります ▲静脈穿刺講習会の様子

指導医からのメッセージ

本プログラムの最大の特徴は、希望に応じてすべての診療科から研修内容を自由に設計できる「オーダーメイド研修」です。将来の診療科を見据え、何を重点的に学ぶかを主体的に考えたい研修医に最適です。県内最多の指導医によるマンツーマン指導のもと、高度救命救急センターや総合診療部での実践的研修、たすき掛けによる県内基幹病院の希望する診療科や東京科学大学病院での(救急)研修も経験できます。さらに、充実したシミュレーション教育により、安心して知識と技能をバランスよく高めることができます。

先輩からのメッセージ

自由度の高いプログラムで幅広い臨床経験を得られる

この病院を研修先にした理由

自由度の高い研修プログラムに魅力を感じ、大学病院を研修先を選びました。1年次は指導医の先生方が多く、教育体制が整っている大学病院で研修を行い、2年目に症例数が多く研修医の裁量も比較的広い市中病院でたすき掛け研修を行うことで、より確かな実力を身につけることができると考えました。また、救急当直では必ず救急科の先生に指導していただける体制が整っており、初期対応を正しく学べる点も魅力でした。

研修生活について

ローテーションしている科によりますが、普段はそこまで遅くならず帰宅できています。日当直は、オンコールで月4回程度あります。土日は、日直やセミナーがなければ病棟からの呼び出し等もなく、

しっかりと休みを取れています。全体として、忙しすぎることはなく、適度なバランスで研修医生活を送ることができていると感じています。

病院見学はここを見て

救急科の見学がおすすです。1例1例を丁寧に診察し、上級医の先生方からフィードバックを受けているところを見ていただきたいです。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	専門診療科(自由選択)	内科				救急		外科	小児科	産婦人科	精神科	
2年次	内科	地域医療						自由選択				

お問い合わせ先・担当

総合臨床教育研修センター 〒010-8543 秋田市広面字蓮沼44-2 FAX.018-884-6457

018-884-6233 kenshuu@hos.akita-u.ac.jp

URL: <https://www.hos.akita-u.ac.jp/departmentlist/cmet/>



市立秋田総合病院

令和4年10月に新病院へ移転し新しく生まれ変わりました。手術支援ロボット「da Vinci」「Mako」、高精度放射線治療機器「Radixact」が導入され、新しい技術と安全な医療の提供を行っています。医療圏内唯一の結核病床14床を備えている急性期型病院であり、秋田県がん診療連携推進病院・肝疾患診療連携拠点病院・基幹型認知症患者医療センターなどの指定を受け、中核医療機関として期待されています。また、小児科初期診療として夜間・休日診療を行っています。



病院概要

- 一般病床数 322床 ●結核病床数 14床 ●精神病床数 45床 ●緩和ケア病床数 15床 ●診療科数 27科
- 休診日 土日祝日、12/29～1/3 ●外来患者数 787人/日 ●入院患者数 339人/日 ●救急患者数 16,491人/年
- 救急搬送数 3,164人/年 ●指導医数 71人 ●1年目研修医 8人 ●2年目研修医 6人



研修医

1年次 沼田 英輔
(茨城県生まれ/秋田大学出身)

指導医

脳神経内科 大川 聡
(秋田県生まれ/秋田大学出身)



▲各種研修会が豊富です ▲豚皮を用いた縫合実習

指導医からのメッセージ

当院では、「自立した医師」へ成長できるよう段階的な指導を心がけています。1年目は特に大切な時期と捉え、知識やノウハウをしっかり身につけられる環境を整えており、臨床医としての「軸」を築くことが目標です。2年目からは、より自主性を重んじた指導を行い、自分の力で課題を解決し次のステップへ進めるようサポートします。もちろん、進み方は人それぞれ。皆さんのペースに合わせて柔軟にカリキュラムを調整できるのも当院の強みです。当院での研修を通じて、ぜひ一緒に学び、挑戦し、成長していきましょう!

先輩からのメッセージ

充実した研修環境で理想の医師像へ!

この病院を研修先にした理由

①病院卒業後臨床研修センター長の大川先生とお話する機会があり、大川先生のもとで研修をしたい気持ちが強くなったから。②実際に見学してみても病院の雰囲気、教育体制が良いと感じたため。③当直業務は常に上級医に相談できる環境であり魅力を感じたため。④小児救急があること…など総合的に考えて決めました。研修して10ヶ月ほど経ちましたが上級医の先生に優しく丁寧な指導をしていただき、充実した研修生活を送ることができています。

研修生活について

基本的に平日8時半出勤、17時退勤です。診療科によっては土日のいずれかで午前で終わる回診業務があります。これに加えて

月4回の一年次で副直(17～22時)、二年次で当直(17～8時半)業務があります。経験を積みたい人は5回以上入ることもでき自分に合った忙しさで働けます。研修医向けのセミナーも充実しており、教育熱心な研修環境だと思います。

病院見学はここを見て

実際に働いている人の話を聞くことができるため研修医がいる科がおすすです。私個人としては外科や神経内科の見学をお勧めしたいです。いつでも気軽にいらしてください。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科					麻酔科	救急		外科	小児科		
2年次	産婦人科	精神科	地域医療					自由選択				

お問い合わせ先・担当

総務課庶務係 〒010-0933 秋田市川元松丘町4-30 FAX.018-866-7026

0570-01-4171 ro-homn@akita-city-hospital.jp

URL: <https://akita-city-hospital.jp/recruit/clinical-training/>



秋田赤十字病院

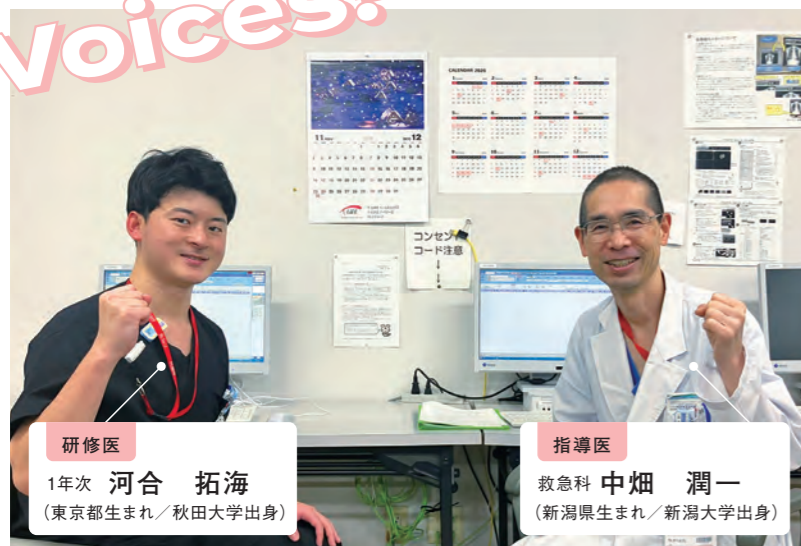
当院は大正3年に設立後、地域の基幹病院として、現在31の診療科を標榜しています。救命救急センターでは3次救急医療の中核の医療機関の役割を担い、そのほかにも、県内唯一の総合周産期母子医療センター・神経病センターという県政策医療、ドクターヘリ基地病院の機能を有し、地域社会の要請に応え、日本赤十字社の使命である災害救護活動にも取り組んでいます。また、平成24年度から臨床研修の質を評価するNPO法人卒後臨床研修評価機構の認定を受けています。



病院概要

- 一般病床数 447床 ● 診療科数 31科 ● 休診日 土日祝日、創立記念日(7月1日)、年末年始(12月29日～1月3日)
- 外来患者数 719人/日 ● 入院患者数 373人/日 ● 救急患者数 16,285人/年 ● 救急搬送数 3,582人/年
- 指導医数 82人 ● 1年目研修医 10人 ● 2年目研修医 10人

Voices!



研修医

1年次 河合 拓海
(東京都生まれ/秋田大学出身)

指導医

救急科 中畑 潤一
(新潟県生まれ/新潟大学出身)



▲日赤医学会総会に全研修医が参加します。 ▲河合研修医がカメラをやっています！(2年次研修医は発表します)

指導医からのメッセージ

医師としての基本的な診療ができることはもちろんのこと、知識や手技だけでなく、問題を解決していく考え方を研修できる環境です。医師としてのコミュニケーション能力も養い、チーム医療のリーダー的な役割を担うことができることを目標に研修していきます。初期研修修了時には責任を持って、自信を持って患者さんやご家族に説明・対応できるようになっています。ぜひ当院でいっしょに研修していきましょう。

先輩からのメッセージ

充実した研修生活、日赤ならできます

この病院を研修先に選んだ理由

1次救急から3次救急まで扱う市中病院で、ドクターヘリを持っていて研修医も搭乗の機会があり、また赤十字ならではの災害救護や、毎年県外大学出身の研修医がいる等、他院にない特徴を多く持つ研修病院だったので興味を持ちました。病院見学をした際には、研修医が学生実習の延長のようなものではなく、しっかりと医療チームの一員として診察したり手技を行っていて、上級医も丁寧かつ熱心に指導している様子を目にし、自分が医師として成長できる環境だと感じ、研修先を選びました。

研修生活について

基本的には17時から18時に帰宅することが多いですが、診療科によっては遅くなったり、休日の朝回診があったり緊急対応で呼び出されることもあります。救急当番は月に4回程度で、準夜帯は

22時までで深夜当直はなく、患者さんが多く来る時間帯で効率よく症例を経験でき、翌日も万全の状態でも業務に臨むことができます。休日は趣味や飲み会などを満喫しています。

病院見学はここを見て

救急科は研修医の活躍の場なのでオススメです。他にも研修医がローテ中の科を見学すると、自分が研修する様子がイメージしやすいです。主体的に働いている研修医の姿を見て欲しいです。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科(一般外来1クール含む)						外科	小児科	産婦人科	精神科	救急	
2年次	地域医療		自由選択									

お問い合わせ先・担当

人事課 〒010-1495 秋田市上北手猿田字苗代沢222-1 FAX.018-829-5255

☎ 018-829-5000 ✉ kensyu@akita-med.jrc.or.jp

URL: <http://www.akita-med.jrc.or.jp/pages/s-kensyu-1c>



秋田厚生医療センター

担当医療圏は男鹿市、潟上市、南秋田郡に及び、がん診療連携拠点病院の認定も受けています。一次・二次救急に力を入れており、救急患者数、救急車受入数は県内随一で、疾患分布、重症度に偏りがなく、地域全体を診ていると言えます。

当院の臨床研修は、救急部におけるジェネラリスト研修と、各科におけるスペシャリスト研修の融合になっています。幅広い領域で診療に必要な様々な経験が出来、主体的に診療を担当できますが、各人の希望や進路に合わせた選択が可能な体制となっています。



病院概要

- 一般病床数 429床 ● 感染症病床数 2床 ● 診療科数 28科 ● 休診日 土日祝日、8/13~14、12/30~1/3
- 外来患者数 868人/日 ● 入院患者数 336人/日 ● 救急患者数 21,801人/年 ● 救急搬送数 3,880人/年
- 指導医数 67人 ● 1年目研修医 6人 ● 2年目研修医 1人

Voices!

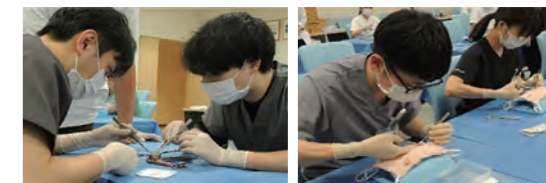


指導医

消化器外科 飯田 正毅
(長野県生まれ/秋田大学出身)

研修医

1年次 三政 優希
(秋田県生まれ/秋田大学出身)



▲消化管吻合トレーニング

▲皮膚縫合トレーニング

指導医からのメッセージ

臨床医にとって、初期研修の2年間は今後の医師としての自己形成するうえで非常に重要な期間です。将来自分が専門とする分野を決めている方も、初期研修期間中に専門分野を決めようと思っている方も、初期研修期間中は医師とは何かという基本的なところをじっくり考えてもらえたらと思います。そして、プロフェッションとして医師に求められているものは何か、医学・医療の果たすべき社会的役割は何かを体験しながら医師としての人格を養って行って欲しいと思います。

先輩からのメッセージ

多くの症例を経験して、必要な知識を身に付けられる!

この病院を研修先に選んだ理由

私は学生実習で5週間、消化器外科でお世話になりました。その際、研修医の先生方がお忙しい中でも私のことを気にかけてくださったことがとても印象に残っています。当時、初期研修病院を悩んでいた私でしたが、それぞれの病院の診療科や当直について特徴をフラットな視点で教えていただき、この病院で研修したいと思うようになりました。また、救急外来で数多くの症例を経験することができ、そのような環境下で緊急性の判断や検査の必要性を素早く見極める力をつけたいと思いました。

研修生活について

基本的には、8:30~17:00の勤務です。4~5月は朝に研修講義があり、すべて終了したのちに当直が始まります。17:00~22:00の夜間研修が月1~2回、日直ないし当直が月3回の計4~5回の夜間救急業務があります。常に上級医の先生が1名はいらっしゃるの

で、方針などで困ったことがあればすぐに相談できる環境が整っていると思います。

病院見学はここを見て

診療科は見たい科を見るのが一番ですが、悩んでいるならば、救急と外科は確実に他科より長く8週間研修することになるので、それをおすすめしたいです。特に救急は日当直もありますから、自分に合うかどうかを見ておくのは大事だと思います。あとは、食堂のご飯がおいしいことと、広くて快適な研修医室があることも当院の魅力です。ぜひ一度見学にいらしてください。

○研修ローテーション一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション	内科				外科	救急	麻酔科	小児科			
2年次	産婦人科	精神科	地域医療	自由選択								

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒011-0948 秋田市飯島西袋1-1-1 FAX.018-880-3040

☎ 018-880-3000 ✉ akikumi@akikumihsp.com

URL: <http://www.akikumihsp.com/recruit-resident-junior.shtml>



中通総合病院

開設以来「いつでも、どこでも、だれでも」「患者の立場に立つ親切で信頼される良い医療」をめざし、365日24時間の救急医療を行っています。各診療科の連携が良く、症例数も多く、研究発表や学会発表にも積極的に取り組んでいます。新臨床研修制度以前(昭和43年～)からスーパーローテートによる初期研修に取り組んでおり、専門研修にも力を入れています。あらゆる分野で高度な医療の提供に努めており、中でも「がん」や「循環器系」の分野では県内でも先進的な医療を提供しています。



病院概要

- 一般病床数 413床 ● 診療科数 26科 ● 休診日 土日祝日、年末年始
- 外来患者数 618人/日 ● 入院患者数 318人/日 ● 救急患者数 16,902人/年 ● 救急搬送数 3,565人/年
- 指導医数 43人 ● 1年目研修医 7人 ● 2年目研修医 6人

Voices!

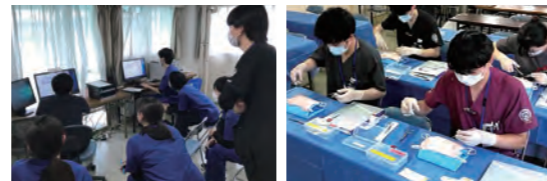


指導医

脳神経外科 小田 正哉
(新潟県生まれ/秋田大学出身)

研修医

1年次 榎 颯太
(宮城県生まれ/秋田大学出身)



▲導入研修

▲総合トレーニング

指導医からのメッセージ

当院の臨床研修は「患者さんの立場に立って、親切で良い医療を行い、医療内容の充実と向上に努められる医師」を育てることを目的としています。当院には各診療科、各分野のエキスパートが多数在籍しており、症例も豊富で様々な疾患を経験豊富な指導医と一緒に病態をじっくりと考えながら経験することができます。とはいえ忙しすぎず、緩すぎず、自分に合ったバランスのとれた研修が可能であることが特徴です。研修医の先生方のキラキラとした表情を見れば納得できると思いますので是非見学に来てください。

先輩からのメッセージ

机上ではなく現場で学ぶ。日々の実践が成長につながる研修環境です。

この病院を研修先に選んだ理由

この病院を選んだ理由は、循環器と救急を重点的に学びたいと考えたからです。いずれも指導体制が整っており、安心して臨床に向き合えると感じました。実際に働くと、研修医の裁量が大きく、初期対応や判断を任せられる場面が多くあります。その上で指導医から丁寧な振り返りや助言があり、自身の成長を実感できます。研修医のうちに指導医の支えのもとで試行錯誤しながら挑戦できる環境は大きな魅力だと思います。

研修生活について

基本的に17時頃に業務が終わり、帰宅できます。さらに学びたい場合は自主的に救急外来や病棟で診療に関わることも可能です。土日は原則休みで、月に1回程度の日直業務があります。

休日は自宅でゆっくり過ごしたり、同期と食事に行ったりと、メリハリのある生活を送れています。

病院見学はここを見て

病院見学では救急外来と循環器内科がお勧めです。特に救急外来では研修医が主体的に診療に取り組む姿が見られます。どの診療科を見学しても丁寧に指導してもらえます。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年次	内科						外科			産婦人科	小児科	救急	麻酔科
2年次	精神科	地域医療		自由選択									

お問い合わせ先・担当

臨床研修担当部 〒010-8577 秋田市南通みその町3-15 FAX.018-831-9418

☎ 018-833-1122 ✉ meiwajin@meiwakai.or.jp

URL: <https://www.meiwakai.or.jp/nakadori/clinical-training/early-clinical>



大館市立総合病院

当院は、地域唯一の中核病院としてその役割を十分に認識し地域の医療を守っていけるようこれまで活動してきました。当地域は日本でも有数の少子高齢化、医師不足の地域であり、それゆえ医療における最後の砦として、当院の医師たちは覚悟を持って診療にあたり、またその卓越した診療技術を発揮しています。そのため当院での研修は、多くの疾患を網羅的に経験することが可能であり大変貴重です。また、全科オンコール体制にあるため、プライマリーケアのみならず各専門領域の初期対応も経験することができます。



病院概要

- 一般病床数 375床 ● 精神病床数 60床 ● 感染症病床数 2床 ● 結核病床数 6床 ● 診療科数 25科
- 休診日 土日祝日、12/29～1/3 ● 外来患者数 985人/日 ● 入院患者数 254人/日 ● 救急患者数 7,410人/年
- 救急搬送数 2,924人/年 ● 指導医数 31人 ● 1年目研修医 8人 ● 2年目研修医 9人

Voices!



研修医

1年次 小田 哲也
(神奈川県生まれ/弘前大学出身)

指導医

小児科 丹代 諭
(青森県生まれ/弘前大学出身)



▲オリエンテーション 救急実技実習

▲毎週開催 救急カンファレンス風景

指導医からのメッセージ

当院は初期研修に必要なプライマリーケアがしっかり学べる病院です。救急外来は研修医が中心となって行いますが、上級医も必ず院内にスタンバイしています。また、専門科がほぼそろっており、適切なフィードバックが受けられます。総合診療科や三次救急医療は八王子医療センター、千葉北総病院と連携して研修できる体制になっています。小児科では特に外来診療研修に力を入れています。弘前大学と秋田大学が連携して診療体制を構築しています。

先輩からのメッセージ

おすすめの研修先です

この病院を研修先に選んだ理由

①救急では、軽症から重症まで様々な症例を研修医がファーストタッチでき、当直明けに担当した症例の報告を行いフィードバックをもらえる②外部施設の研修が充実しており選択期間も長い、という2点が特に大きかったです。①は様々な症例を経験しつつ上級医にすぐに相談できる環境が整っているため安心して救急に取り組めます。②は2年目の選択期間が長く自分に合った研修にカスタマイズしやすいといった点が、まだ志望科が決まっていなかった私にとっては魅力的なプログラムであると感じました。

研修生活について

基本的には8:30～17:15までの勤務で、呼び出しのある診療科は少ないです。日当直は月3～4回で、当直明けは休みになります。空

港が比較的近いので、各地の学会に行ったりまとまった休みが取れば旅行などにも出かけやすい環境です。やる気次第でどこまでも経験させてもらえるため、個人個人に合った研修生活を送ることができます。

病院見学はここを見て

実習や見学に来ていただけるとわかるかと思いますが、当院は職員同士しっかり挨拶を交わす文化ができています。そのためかどの科でも病棟・外来ともに雰囲気の良い環境が多いように感じます。そういった環境の良さを感じ取っていただければいいと思います。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション	内科						救急	外科	小児科	産婦人科	精神科
2年次	地域医療	自由選択										

お問い合わせ先・担当

人事課 〒017-8550 大館市豊町3-1 FAX.0186-42-2055

☎ 0186-42-5370 ✉ jinji@odate-hp.odate.akita.jp

URL: <https://www.odate-hp.odate.akita.jp/content/%E8%87%A8%E5%BA%8A%E7%A0%94%E4%BF%AE/>



能代厚生医療センター

医療圏が非常に広範で、秋田県北部のほぼ全市町村の他に青森県深浦町までの日本海沿岸に及び、小児から高齢者医療、救急から慢性疾患まで多彩な患者さんが集まり、秋田県北部と青森県南部の医療を背負っています。また、この広範な地域における救急患者の70%以上が当院を受診され、幅広い疾患に対するプライマリーケアを修得できます。内科系、外科系、皮膚科、精神科など、多くの分野で施設認定を受けています。



病院概要

- 一般病床数 329床
- 精神病床数 45床
- 感染症病床数 4床
- 診療科数 24科
- 休診日 土日祝日、8/13~14、12/30~1/3
- 外来患者数 666人/日
- 入院患者数 310人/日
- 救急患者数 9,855人/年
- 救急搬送数 2,486人/年
- 指導医数 28人
- 1年目研修医 1人
- 2年目研修医 2人

Voices!

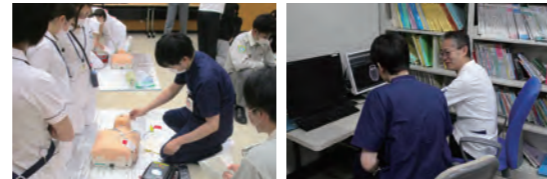


指導医

血液内科 藤島 直仁
(秋田県生まれ/秋田大学出身)

研修医

1年次 秋田谷 魁
(秋田県生まれ/秋田大学出身)



▲BLS講習会の様子

▲マンツーマン指導で安心

指導医からのメッセージ

能代厚生医療センターは少人数制でアットホームな雰囲気の初期研修を特色としています。研修内容は個々の希望に応じて柔軟に対応致します。初期研修に関して忌憚のないご意見・ご要望をお待ちしています。当院は世界遺産の白神山地区が一望できる秋田県の沿岸北部(米代川の河口)に位置しています。幅広い知識・技能を習得するとともに、オフタイムには自然の恩恵を受けた季節感のある食事や美酒を堪能し、釣りやアウトドアを楽しみましょう！ぜひ見学にいらしてください。心より歓迎致します。

先輩からのメッセージ

やりたいことを独り占めできる病院です

この病院を研修先に選んだ理由

地元出身のため昔から病院を知っていましたが、あらためて研修先はここにしたいと見学の際に感じました。少人数制で手技がたくさんできることや、給与・福利厚生の充実など理由はいくつかあります。その中で一番のきっかけは救急カンファレンスを見学した際のことです。先生が研修医に対して「わからないことがあれば遠慮しないで聞きに来て。指導するのも俺たちの仕事だから」という熱い言葉をかけていて、周りの先生方も深くうなずいていました。これを見て「この病院は丸となって研修医を育てようとしている！」と思ったのが印象的でした。

研修生活について

平日は緊急手術などが無い場合は基本的に5時に帰宅しています。

土日や夜の呼び出しは自分が希望しなければなりません。希望すればたくさん呼んでもらえるので個人のやる気や興味に応じて負荷を調節できるのがこの病院の魅力だと感じています。

病院見学はここを見て

挨拶が飛び交う暖かい雰囲気を感じてほしいです！また指導医の先生方も熱心で、見学を通じて熱を感じてほしいです。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション	内科	内科	内科	内科	内科	内科	内科	外科	救急	麻酔科	産婦人科
2年次	精神科	小児科	地域医療	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒016-0014 能代市落合字上前田地内 FAX.0185-55-0123

☎ 0185-52-3111 ✉ somu@yamamoto-hosp.noshiro.akita.jp

URL: <https://yamamoto-hosp.noshiro.akita.jp/recruit-resident-program.shtml>



由利組合総合病院

秋田県南部沿岸、日本海に面し鳥海山の麓に広がる旧由利本荘・にかほ二次医療圏(現県央医療圏・人口約10万人)を対象とする地域中核病院であり、救急から急性期医療、周産期医療、小児医療、在宅医療、へき地医療等、様々な医療分野を手厚くカバーしております。当院の臨床研修指定病院としての歴史は古く(昭和56年指定)、平成16年の臨床研修必修化以前から、秋田大学のみならず、様々な出身大学より研修医を数多く受け入れて来ました。



病院概要

- 一般病床数 372床
- 感染症病床数 4床
- 診療科数 24科
- 休診日 土日祝日、8/13~8/14、12/30~1/3
- 外来患者数 782人/日
- 入院患者数 318人/日
- 救急患者数 10,885人/年
- 救急搬送数 2,752人/年
- 指導医数 37人
- 1年目研修医 8人
- 2年目研修医 8人

Voices!



指導医

消化器内科 道免 孝洋
(北海道生まれ/秋田大学出身)

研修医

2年次 山田 樹里
(秋田県生まれ/秋田大学出身)



▲見学に来て雰囲気の良さを感じてください ▲研修医勉強会。みんな真剣!

指導医からのメッセージ

当院の初期臨床研修プログラムは、研修医と何度も面談しながら出来るだけ本人の要望を取り入れ、柔軟かつ自由選択性の高いプログラムにしています。診療科の特徴としては、産婦人科と小児科のスタッフが充実し、産婦人科は分娩、手術も多く、偏りなく研修できます。内科希望研修医は手厚いサポートのもとで実践的な研修が可能、外科系希望研修医は本人の希望次第で多くの執刀が可能、他病院とは違う経験が可能です。また、心臓血管外科も研修できます。常勤麻酔科医は4名在籍し、麻酔科も人気があります。

先輩からのメッセージ

最高に雰囲気が良い病院です!

この病院を研修先に選んだ理由

雰囲気が良い。病院見学に訪れた際、挨拶が当たり前のように飛び交う光景には感動を覚えました。その雰囲気の良さはそのまま職場に反映されており、指導医はもちろん、コメディカルの方々からも優しく教えを賜り、日々成長を実感しております。柔軟性の高いプログラムで、回る科を暫定で決めておく、途中で変更するなど可能です。たすき掛け制度ももちろんあります。志望科の決まっていない私にとって非常に魅力的でした。研修医室の環境、福利厚生等も恵まれており、この病院を選んで正解でした!

研修生活について

帰宅時間は基本的に17時です。土日基本は休みです。呼び出し等については診療科、指導医の先生によって変わります。有給

休暇等はとても取りやすい雰囲気であり、やる気次第でどこまでも経験させて貰えるため、研修医一人一人に合った研修生活が送れます。

病院見学はここを見て

雰囲気の良さ。挨拶。研修医の働いている様子。研修医室の居心地も是非感じて頂きたいです。見学する科も希望の科が選べるので、どうぞ気軽にお越しください。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科	内科	内科	内科	内科	内科	小児科	産婦人科	外科	救急	救急	救急
2年次	精神科	地域医療	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒015-8511 由利本荘市川口字家後38 FAX.0184-27-1277

☎ 0184-27-1200 ✉ soumu1@yuri-hospital.honjo.akita.jp

URL: <http://yuri-hospital.honjo.akita.jp/recruit-resident-info.shtml>



本荘第一病院

【サポート】上級医だけでなく、病院として研修医を優しく丁寧にサポートします。【救急対応】救急は一般病院における標準的救急、二次救急医療圏です。【総合診療科/外科】外科的診断/治療だけでなく、内科的疾患も自前で治療を行う総合診療科を併設しています。【地域医療】「地域と手をつなぐ医療」という病院理念が示すように医療は地域と密着しているべきとの考えから、地域を盛り上げるべく種々のイベントも行っています。



病院概要

- 一般病床数 131床
- 診療科数 15科
- 休診日 第4土曜日、日祝日、8/13~14、年末年始
- 外来患者数 413人/日
- 入院患者数 101人/日
- 救急患者数 3,061人/年
- 救急搬送数 798人/年
- 指導医数 16人
- 1年目研修医 0人
- 2年目研修医 1人

Voices!

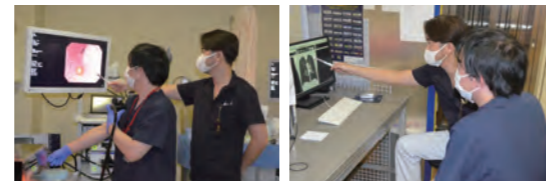


指導医

外科/
消化器外科、緩和ケア
八木 史生
(京都府生まれ/福井大学出身)

研修医

2年次 **岡本 真志**
(愛知県生まれ/岩手医科大学出身)



▲指導医と共に内視鏡検査トレーニング ▲救急外来を担当

指導医からのメッセージ

私は学生の頃から、「診断から看取りまで一貫した医療に従事したい」という思いがありました。しかし、現在の細分化された医療ではなかなか難しい状況です。そんな中で当院に病院見学を行った際に、この病院ならその思いを遂げられそうだと、思いました。患者さんの訴えに耳を傾け、一緒に考え、ともに解決策を考えていく。地域の中規模病院ならではの医療、一緒に経験してみませんか。

先輩からのメッセージ

ここでしか学べない医療がある!

この病院を研修先に選んだ理由

私がこの病院を研修先に選んだ理由は、秋田県臨床研修病院合同説明会に参加させてもらったところ一番指導医と研修医の距離が近いと感じたためです。もちろん、研修医が主体で医療を行うことができる、最初から最後まで患者を診ることができるなど、そういった研修内容でのメリットもありますがそれに関しては他の秋田県の研修病院と同様、あまり大きくは変わらないと考えていました。なので、その中でも最も研修医を必要としてくれると感じられる病院にしようと考えており、本荘第一病院を選びました。

研修生活について

通常業務は朝8時30分から17時までです。もちろん、手術や急患への入院手続きなどで多少遅くなることはありますが毎日という

わけではなく許容範囲内の頻度だと思います。土曜日は科によって午前出勤となり、日曜日は基本的に完全休みとなります。激務というわけではなく、かといって暇というわけでもないほどよい労働環境となっています。

病院見学はここを見て

決して潤沢とは言えない医療資源を駆使して地域医療に貢献する病院全体の姿を見てください。本荘第一病院の地域医療での中規模病院としての創意工夫が見学できます。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						救急		精神科・外科・産婦人科・小児科			
2年次	地域医療		自由選択									

お問い合わせ先・担当

秘書課 〒015-8567 由利本荘市岩瀬下110 FAX.0184-22-0120
☎ 0184-22-0111 ✉ seiran@mail.edinet.ne.jp
URL: <https://www.honjodaiichihp.com/program/index.html>



市立角館総合病院

当院は秋田県内陸中央部、江戸時代初期に町割りされた角館武家屋敷周辺に位置しています。3階の医局から1階の外来・検査部門や2階の一般病棟・手術室へは非常にアクセスが良く、機能的に配置された構造です。200床未満の中規模病院で、1学年あたり2名の少人数制の初期研修が特徴です。医局もコンパクトな体制のため、職種や学年の垣根が低く、スタッフ同士の距離が近いアットホームな雰囲気が自慢です。研修科以外の手術参加や検査・手技症例を積めるため、自分のペースで安心して研修に望めます。



病院概要

- 一般病床数 152床
- 精神病床数 28床
- 診療科数 15科
- 休診日 土日祝日、12/29~1/3
- 外来患者数 354人/日
- 入院患者数 116人/日
- 救急患者数 3,753人/年
- 救急搬送数 1,172人/年
- 指導医数 9人
- 1年目研修医 0人
- 2年目研修医 1人

Voices!

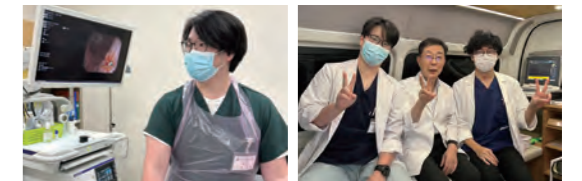


指導医

総合診療科 **渡部 健**
(秋田県生まれ/秋田大学出身)

研修医

2年次 **関 孝駿**
(東京都生まれ/杏林大学出身)



▲内視鏡手技100例の経験値を身につけます! ▲日本赤十字大賞の市川晋一先生と在宅医療・医療Mas

指導医からのメッセージ

仙北市をはじめとする地域では高齢化が進み、高齢の患者さんを中心としたcommon diseaseを幅広く経験できます。入院・救急対応はもちろん、プライマリ・ケア中心の外来診療を希望に応じて継続的に学べる環境です。また、たすき掛け研修では2つの大学病院を含む多彩な選択肢があり、研修医の目標に合わせたオーダーメイドのプログラムを組むことができます。さらに、当院はメリハリある勤務体制を大切にしているため、空いた時間には四季折々の自然が楽しめる観光地でリフレッシュできます。「学び」と「暮らし」の両立を重視する方にとって、理想的な環境が整っています。まずは一度、病院見学にお越しください! スタッフ一同お待ちしております。

先輩からのメッセージ

お気軽に見学に来てください!

この病院を研修先に選んだ理由

定員が2人なので、症例の取り合いになることもなく指導医からも丁寧に教えてもらうことができます。見学した時から医局の雰囲気が良く、上級医と研修医の距離が近いことで、どんなことでも聞くことができます。これは、右も左もわからない研修医にとっても良い環境だと感じました。人数が少ない分、やらせてもらえることも多いです。手技は採血やルートなどの基本的なものから、腹部エコー、胃カメラ、CV挿入、外科を回れば手術など大体のことはやらせてもらえます。積極的に取り組み、忙しく働くこともできますし、マイペースにいきければ自分の時間を確保した働き方もできます。

研修生活について

・帰る時間は科ごとに異なりますが、帰りたければ定時で帰ることはできます。

- ・自分は上級医からのフィードバックの時間や質問などで定時を過ぎることはありますが、特別苦に感じることはありません。
- ・自分は飲み会が好きで飲み会に良く参加しているので、週末は大体お酒を飲んでます。
- ・土日は休みなもので、秋田の観光地を巡っています。

病院見学はここを見て

- ・実際に研修医がどんなことをしているのか、見てほしいです。
- ・医局の雰囲気の良さやスタッフのフレンドリーなところも感じてほしいです。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						精神科		小児科		産婦人科	
2年次	地域医療		自由選択									

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒014-0394 仙北市角館町岩瀬3番地 FAX.0187-54-2715
☎ 0187-54-2111 ✉ kakubyu-hp@city.semboku.akita.jp
URL: <https://kakunodate-hp.com/news/recruit/intern/>



大曲厚生医療センター

花火のまちとして全国的に有名な大仙市の中心部、大曲駅前徒歩3分の場所に、平成26年新築移転した大規模地域中核病院です。全21診療科を標榜しており、幅広い領域の専門的な研修が可能です。手術症例は年間約3000件、令和6年4月から手術支援ロボット「ダヴィンチ」が導入され、最先端の医療技術に触れることができます。病診連携（病院と診療所の連携）や医療・介護連携にも力を入れており、地域住民の健康を守るという使命感を持って診療に取り組んでいます。



病院概要

- 一般病床数 433床 ● 感染症病床数 4床 ● 診療科数 21科 ● 休診日 土日祝日、8/13~8/14、12/30~1/3
- 外来患者数 859人/日 ● 入院患者数 389人/日 ● 救急患者数 14,349人/年 ● 救急搬送数 3,899人/年
- 指導医数 49人 ● 1年目研修医 7人 ● 2年目研修医 6人

Voices!



指導医
内科(血液) 渡部 敦
(秋田県生まれ/自治医科大学出身)

研修医
1年次 蝦名 直仁
(秋田県生まれ/秋田大学出身)



▲指導医講義 ▲救急画像検討会

指導医からのメッセージ

当院は年間3千人を超える救急搬送患者を受け入れている地域中核病院です。救急医が常勤しており、希望者は秋田大学や浦安市川医療センターとのたすき掛け救急研修が可能です。以前から外科系研修に高い評価を得ていましたが、最近では脳神経内科や糖尿病内科の常勤医の赴任により、内科系研修も充実しています。選択できる科も幅広く、人生に寄り添う医療を学ぶ事ができるのも当院の魅力です。自然に恵まれた花火のまちで、一緒に成長できる喜びを分かち合しましょう。

先輩からのメッセージ

一緒に大曲で研修しませんか？

この病院を研修先に選んだ理由

雰囲気よさと実践の機会の多さです。研修医が上級医に気兼ねなく相談し、それに対し親身になって対応している姿を見てここで研修をしてみたいと感じました。また救急車の初期対応やCV留置、新患の診察など救急・外科・内科の幅広い手技・対応を上級医のバックアップのもと実践している研修医の姿も魅力に感じました。実際に研修をしてみて一年が経ちますが、新しい出会いとの連続で充実した毎日を送っています。ぜひ一度見学に来てみて、実際の雰囲気を感じてみてください。

研修生活について

8時30分から17時までの勤務です。土日は自由な時間を過ごすことができますが、診療科によっては休日に当番医としてオン

コール対応などを行うことがあります。救急当直は上級医のバックアップのもと研修医主体で行います。広い地域から様々な背景や疾患をもった患者さんが来院するため、知識・技術ともに多くのことを学ぶことができます。

病院見学はここを見て

毎週水曜日に秋田大学救急科の先生が大曲に来てくださり、先生指導の下で1年目の研修医が救急車の初期対応を行います。救急対応の講義もありますのでぜひ見学にいらしてください。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科(一般内科・循環器科・消化器科)						救急	外科・小児科・産婦人科・精神科				
2年次	地域医療	一般研修	自由選択(8週相当の救急当直)									

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒014-0027 大仙市大曲通町8-65 FAX.0187-63-5406
☎ 0187-63-2111 ✉ info@okmc.jp
URL: http://www.okmc.jp/c4.shtml



市立横手病院

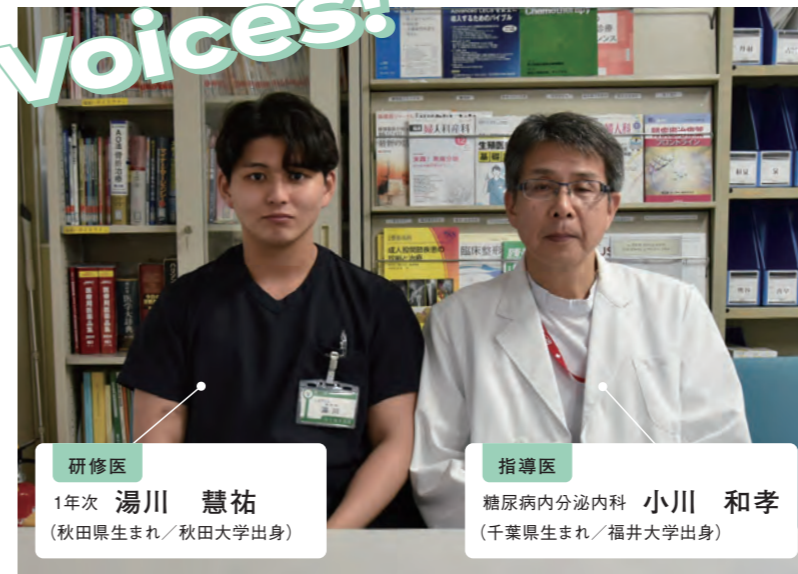
当院は、明治22年に開設された130年以上の歴史のある病院です。県内でいち早く完全電子カルテ化・フィルムレス化を導入するなど進化を続けてきました。また、地域の皆様に信頼される病院を目指し、地域の医療機関、福祉施設と連携し、地域の住民が安心して暮らせる医療体制の構築に貢献しています。中規模病院ではありますが、糖尿病内分泌内科や外科、整形外科も充実しており、特に消化器センターを有する消化器内科は、県内トップクラスの上部下消化管内視鏡検査数を誇り、充実した研修をすることができます。



病院概要

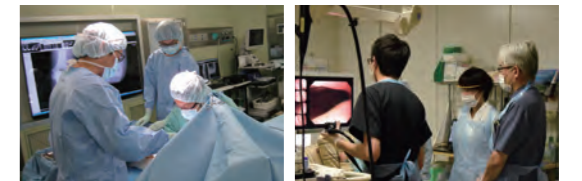
- 一般病床数 191床 ● 感染症病床数 4床 ● 診療科数 18科 ● 休診日 土日祝日、12/29~1/3
- 外来患者数 479人/日 ● 入院患者数 143人/日 ● 救急患者数 5,094人/年 ● 救急搬送数 1,222人/年
- 指導医数 22人 ● 1年目研修医 2人 ● 2年目研修医 2人

Voices!



研修医
1年次 湯川 慧祐
(秋田県生まれ/秋田大学出身)

指導医
糖尿病内分泌内科 小川 和孝
(千葉県生まれ/福井大学出身)



▲助手として手術に参加 ▲指導医と共に内視鏡検査

指導医からのメッセージ

当院は、研修医が経験できる症例・手技が多く、アップがしっかりしているので、プライマリーケアを学び基本手技を習得するには最適な環境です。特に消化器内科では集中して症例を経験することができます。2年目の研修終了時点では、ルーチンの上部・下部内視鏡検査、超音波検査を問題なく行えるようになり、胃粘膜下層剥離術(ESD)も経験できます。また、近年は糖尿病内分泌内科や循環器内科、外科、整形外科も充実しており、後期研修やたすきがけで選択する病院としても定評があります。

先輩からのメッセージ

挑戦と安心が両立する研修医生活

この病院を研修先に選んだ理由

当院を研修先に選んだ理由は、早い段階から実践的な手技を経験できる点と、自由度の高い研修環境に魅力を感じたからです。見学時には研修医が主体的に診療や手技に関わり、症例や経験を積んでいるのが印象的でした。中規模病院ならではの柔軟性を活かして研修医一人一人の希望に応じて診療や手技に挑戦できる点も大きな魅力だと思います。

研修生活について

平日の業務は比較的安定しており、基本的に定時である17:15頃に帰宅できます。業務後は自己学習やプライベートの時間を確保でき、無理なく研修に取り組んでいます。休日は当番の日

外は呼び出しはないので、しっかり休養に充てることも、趣味の時間に充てることもできます。あと有給休暇がとりやすいので非常に助かっています。

病院見学はここを見て

消化器内科や整形外科など各科の診療に加え、研修医が普段どのように働き、生活しているかにも注目して見学すると良いと思います。見学待ってます！

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						救急	外科	小児科	産婦人科	精神科	自由選択
2年次	地域医療	自由選択										

お問い合わせ先・担当

総務課 〒013-8602 横手市根岸町5番31号 FAX.0182-36-1782(代表)
☎ 0182-32-5001(代表) ✉ yokote-byoin@city.yokote.lg.jp
URL: https://www.yokote-mhp.jp/participants/recruitmentclinical



平鹿総合病院

秋田県南部の中核病院として秋田県の救急医療を担っています。当院の研修は、他院と比較して循環器内科・消化器内科・外科の研修期間が長いことが特徴です。それぞれ3ヶ月という期間のローテーションは非常に長く感じるかもしれませんが、しかし、他の研修病院では研修医が行わないような手技まで指導を受け、経験できることは大きな魅力です。また看護師さんをはじめとするコメディカルの皆さんだけでなく、患者さんも優しいというのも良いところです。自分で手を動かして診療に当たる他では味わえないような研修生活を一緒に送ってみませんか？



病院概要

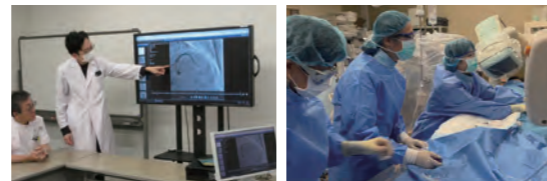
- 一般病床数 392床 ●結核病床数 6床 ●診療科数 25科 ●休日 土日祝日、8/13~8/14、12/30~1/3
- 外来患者数 697人/日 ●入院患者数 319人/日 ●救急患者数 11,679人/年 ●救急搬送数 3,256人/年
- 指導医数 44人 ●1年目研修医 3人 ●2年目研修医 5人

Voices!



指導医
循環器内科 **武田 智**
(秋田県生まれ/東北大学出身)

研修医
1年次 **前田 慧**
(大阪府生まれ/山口大学出身)



▲循環器内科カンファランスにて ▲心臓カテーテル検査

指導医からのメッセージ

当院の研修は「実践型」の研修です。忙しいですが頼もしい先輩研修医や指導医と一緒に診療していく中で、成長を日々実感できます。様々な症例や手術者としての手術を必要十分な量で経験できるだけでなく、一人の医師として患者さんに向き合う態度や勉強し続ける姿勢も最初の2年間という大事な時期に身に付けることができます。まずは見学に来て研修医が生き生きと研修している様子を見てください。

先輩からのメッセージ

百聞は一見に如かず、一度その目で見に来てください！

この病院を研修先に選んだ理由

当院の初期研修プログラムは初期研修としては珍しい循環器内科、消化器内科、外科を3か月間必修で研修するプログラムとなっています。2年次は約8か月は自由選択できます。脳神経外科に約5か月研修する者がいたり、東北大学や秋田大学に研修へ行く者もいたり柔軟かつ多種多様に選択できるプログラムが当院の初期研修の良い所だと感じ、縁も所縁もない秋田での研修をしています。上の先生も相談しやすく、多くのことを学べ、様々なことを実践できます。手を動かして様々なことを学びたい方にはうってつけの研修病院であり、興味があればぜひ一度見学に来てみてください。

研修生活について

普段は17時までには仕事を終え、家路につきます。土休日は多くの診療科が当番制を敷いており、当番日以外に呼び出しはありません。

休日は仙台市や盛岡市、直行便のある東京、大阪に行く人もいます。横手市は飯屋が多いため、私は横手市の飯屋に行くことが多いです。またローテの合間に1週間の休暇を取得することも当院の魅力です。前後の土日とつなげて9日の休みを取ったり、2週間続けて休みを取り16日の休みを取得し海外旅行へ行く人もいます。

病院見学はここを見て

見学は循環器内科、外科、消化器内科、整形外科がおすすめです。外科系であれば手術を見学できます。循環器内科ではカテーテル検査、消化器内科では内視鏡検査などを見学できます。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科(循環器内科・消化器内科)						救急(外科)	自由選択				
2年次	小児科	産婦人科	精神科	地域医療								

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒013-8610 横手市前郷字ハツ口3番1 FAX.0182-33-3200
 ☎ 0182-32-5121 ✉ hrkjityo@hiraka-hp.yokote.akita.jp
 URL: https://www.hiraka-hp.yokote.akita.jp/recruit-resident-junior.shtml



雄勝中央病院

地域における中核医療施設・救急指定病院として小児から高齢者までの幅広い疾患に対応し、災害拠点病院として災害医療の機能充実を図っています。一般診療では生活習慣病、慢性疾患はもとより、手術、化学療法から緩和ケアまでのがん治療、周産期医療、小児医療、および透析センターでの人工透析など地域の二次医療を担っております。脳卒中、外傷も多く、初期診療、手術その他の治療を行い、リハビリテーションセンターで機能回復を支援するという一連の診療を行っております。さらに、院内に訪問看護ステーションがあり、地域医療機関と連携し在宅医療にも力を入れています。各種検診など保健予防活動も積極的に行っており、地域に密着した医療を行っております。



病院概要

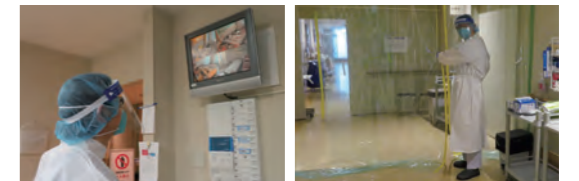
- 一般病床数 166床 ●感染症病床数 4床 ●診療科数 20科 ●休日 土日祝日、8/13~8/14、12/30~1/3
- 外来患者数 474人/日 ●入院患者数 156人/日 ●救急患者数 6,154人/年 ●救急搬送数 1,248人/年
- 指導医数 15人 ●1年目研修医 0人 ●2年目研修医 0人

Voices!



指導医
脳神経外科 **大塚 聡郎**
(長野県生まれ/秋田大学出身)

卒業生
内科 **井上 武**
(東京都生まれ/帝京大学出身)



▲感染症病床患者のモニター画面確認 ▲感染症病床へ状態確認の入室

指導医からのメッセージ

湯沢市は秋田県の最南端の地。穏やかな土地柄で、秋田美人の多い街、お酒が美味しい街です。一方で、人口減少、高齢化、医師不足の最先端の街でもあります。当院は中規模ながら地域の中核病院で、医師不足に悩まされながらも、各科のドクターは個性であり、かつ仲がよく職場環境はアットホーム。地域医療に突きつけられた(良くも悪くも)現実を実感しつつ、一方では地域医療の奥深さを学ぶ事ができます。日常診療では、人間の有り様を目の当たりにできる事柄が満載で、非常にドキドキさせられます。近い将来に、日本中の地域が迎える局面、実態がここにあります。『地域医療がここにある!』ぜひ当院での研修をご検討ください! 地域の患者さんと一緒に医療を考えてみませんか?!

先輩からのメッセージ

地域医療を志して

この病院を研修先に選んだ理由

私は東京出身です。研修に当院を選んだのは、病院説明会で当時の院長と話し合い意気投合して当院を選びました。

研修生活について

最初は方言に大変苦労しました。「まぐまぐしい」と話される患者様に戸惑う自分を看護師さんが翻訳してくれることが度々ありました。わからないときは「んだ」と話すとコミュニケーションが捗ることを学びました。研修医時代を思い返すと自分の至らない点を日々痛感するのですが、研修医が一人になることなく、その都度上級医のフィードバックを受けられるため、スムーズにスキルアップすることができます。また、各科の垣根が低く、他科にコンサルタントしやすいことも当院の特徴です。

病院見学はここを見て

当院の雰囲気を感じていただければ一番良いと思います。当院は湯沢雄勝地域の医療を担う中核病院です。研修医の大きな仕事の一つに救急外来での当直業務があります。この地域の救急医療の最後の砦として位置し、疾患や重症度を問わず、幅広く患者さんを診られることも当院の強みです。

○研修ローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年次	内科系(24週)						外科	小児科	産婦人科	救急(12週)			精神科
2年次	地域医療			自由選択									

お問い合わせ先・担当

総務管理課 〒012-0055 湯沢市山田勇ヶ岡25 FAX.0183-73-3749
 ☎ 0183-73-2171 ✉ ogachi-1@lily.ocn.ne.jp
 URL: http://www.ogachi-hsp.jp/recruit-resident-program-02.shtml



秋田県 臨床研修病院 特徴一覧

各病院の研修協力病院・施設一覧は
こちらからご覧下さい！



	プログラム			当直				
	自由選択	独自の必修科	県外協力病院	当直体制	当直回数	当直時間	当直明け	ファーストタッチ
秋田大学医学部附属病院	48週	—	○東京科学大学病院	1年次:オンコール体制 2年次:オンコール体制	4回	17:00~8:30 (オンコール)	通常勤務	日直時:5回 当直時:5回
市立秋田総合病院	48週	麻酔科4週 救急12週(救急8週+当直)	—	1年次:副直のみ 2年次:当直業務あり(上級医がサポート)	4回	当直/17:00~8:30 副直/17:00~22:00	当直:完全休暇 副直:通常勤務	当直時:5回
秋田赤十字病院	48週	救急12週(救急8週+当直)	○置戸赤十字病院(北海道) ○礼文町国民健康保険船舶診療所(北海道)	研修医2名(1年次、2年次) 指導医(内科系・外科系)の計4名体制	5回	宿直/17:00~22:00 日直/8:30~17:00	通常勤務	日直時:10回 当直時:6回
秋田厚生医療センター	36週	外科8週、地域医療8週、麻酔科4週、 救急12週(救急8週+当直)	—	1年次:上級医と共に(春は夜間研修のみ) 2年次:上級医と共に	3回	当直/16:30~9:00 夜間研修/17:00~22:00	当直:完全休暇 夜研修:通常勤務	日直時:10回 当直時:15回
中通総合病院	36週	外科8週、地域医療8週 救急12週(救4週+救急麻酔4週+当直)	○済生会小樽病院	1年次:3名体制(研修医1名、上級医2名) 2年次:3名体制(研修医1名、上級医2名)	3~4回	22:00~8:45	休暇	日直時:10回 当直時:5回
大館市立総合病院	48週	救急12週(救急8週+当直)	○弘前大学医学部附属病院 ○日本医科大学千葉北総病院 ○東京医科大学八王子医療センター ○沖縄県立八重山病院 他	1年次:上級医1名と研修医1名 2年次:上級医1名と研修医1名	3~5回	17:15~8:30	勤務免除	日直時:9回 当直時:12回
能代厚生医療センター	34週	内科35週、外科5週 救急12週(救5週+救急麻酔5週+当直)	○岩手医科大学医学部附属病院 ○宇久診療所(長崎県)	1年次:上級医と一緒に 2年次:研修医1人体制	3~4回	17:00~8:30	休暇	日直時:10回 当直時:5回
由利組合総合病院	40週	救急12週(救急8週+当直)	○東北大学病院	1年次:A当直のみ(上級医1名の見学介助) 2年次:B当直を一人体制	最大4回	A当直/17:00~22:00 B当直/22:00~8:30	勤務免除	当直時:5回
本荘第一病院	40週	救急12週+当直	○礼文町国民健康保険船舶診療所	1年次:指導医とともに副当直医として当直 2年次:指導医のバックアップの元で当直	2~3回	17:00~8:30 途中仮眠あり	午後半日休暇	日直時:1~3回 当直時:1~8回
市立角館総合病院	48週	救急12週+当直	○岩手医科大学附属病院	1年次:指導医と一緒に 2年次:指導医と一緒に(または指導医院内待機)	最大2回	17:00~8:00	休暇または 半日休暇	日直時:10回 当直時:5回
大曲厚生医療センター	44週	救急12週(救急8週+当直)	○東京ベイ・浦安市川医療センター (希望者に4~8週)	1年次:上級医と共に 2年次:上級医と共に	3~4回	第一当直/21:00~8:30 第二当直/17:00~21:00	第一当直者は休暇	日直時:— 当直時:10回
市立横手病院	56週	小児科4週 救急12週(救急4週+当直)	—	1年次:8月~見学、10月~指導医と共に22時まで、 1月~指導医と共に翌朝まで 2年次:研修医1人体制(指導医オンコール待機) ※CPA患者搬送時は、指導医を必ずオンコールで呼び出し	(2年次) 最大4回	17:15~8:30	勤務免除	日直時:— 当直時:7回
平鹿総合病院	44週	救急12週 (外科8週+脳神経外科4週)	○東北大学病院	1年次:指導医と一緒に 2年次:A直は指導医と一緒に B直は研修医1人体制(指導医オンコール待機)	3~4回	A当直/17:00~22:00 B当直/22:00~8:30	A当直:通常勤務 B当直:休暇可能	日直時:5~8回 当直時:5~8回
雄勝中央病院	48週	—	○ニセコ羊蹄広域 倶知安厚生病院 ○岩手県立宮古病院 ○日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院 ○岩手県立山田病院	—	3~4回	17:00~8:30	休暇可能	—

秋田県 臨床研修病院 特徴一覧

	処遇・待遇				処遇・待遇 学会・研究会等への参加支援	研修医の出身大学 (過去5年)	研修修了後の進路 (サブスベまたは専門領域、過去3年)	
	給与・賞与(税込)	手当	休日・休暇	宿 舎				
秋田大学医学部附属病院	1年次	給与 賞与 435,000円/月 年2回	通勤手当	●有給休暇(採用時5日、6ヶ月経過後10日) ●夏季休暇(6日)●その他特別休暇	有 病院敷地内、平成23年3月内部全面リニューアル、2LDK。家賃25,307円/月、駐車場料金3,950円/月、共益費別途	参加費・旅費補助	○秋田大学 ○東北医科薬科大学 ○帝京大学 ○国際医療福祉大学 ○岩手医科大学 ○杏林大学 ○東京女子大学 ○愛知医科大学	○内科(神経・呼吸器・血液・腫瘍) ○外科(消化器) ○皮膚科 ○形成外科 ○眼科 ○耳鼻咽喉科 ○放射線科 ○救急科 ○総合診療 ○法医学
	2年次	給与 賞与 435,000円/月 年2回						
市立秋田総合病院	1年次	給与 賞与 400,000円/月 678,000円/年	住居、副直、当直、時間外手当	●有給休暇(1年次15日、2年次16日)●夏期休暇(6月～10月の間に5日)●年末年始	無 ただし、住宅手当支給有り	参加費・旅費支給	○秋田大学 ○東北医科薬科大学 ○東海大学	○内科(循環器・消化器・神経・血液・糖尿病代謝) ○小児科 ○皮膚科 ○精神科 ○外科 ○産婦人科 ○整形外科 ○泌尿器科 ○放射線科 ○麻酔科 ○救急科 ○病理診断科
	2年次	給与 賞与 450,000円/月 1,035,000円/年						
秋田赤十字病院	1年次	給与 賞与 400,000円/月 100,000円/年	時間外、当直、通勤、住居手当など	●有給休暇 1年次:13日 2年次:15日	有 2～3LDK、バス・トイレ、冷暖房完備 自己負担額35,000～41,500円、病院までの距離2Km	参加費・旅費補助	○秋田大学 ○旭川医科大学 ○札幌医科大学 ○東北医科薬科大学 ○東北大学 ○山形大学 ○新潟大学 ○金沢大学 ○自治医科大学 ○東京女子医科大学	○内科(神経・循環器・血液・呼吸器・消化器) ○小児科 ○精神科 ○外科(消化器・乳腺・泌尿器・整形) ○産婦人科 ○耳鼻咽喉科 ○皮膚科 ○放射線科 ○麻酔 ○救急科 ○総合診療科
	2年次	給与 賞与 450,000円/月 100,000円/年						
秋田厚生医療センター	1年次	給与 賞与 502,800円/月 761,124円/年	時間外、当直手当など	●有給休暇(1年次10日、2年次20日)●特別休暇(夏期休暇1.5日結婚休暇、忌引)など	有 病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	旅費支給	○秋田大学 ○岩手医科大学 ○東北医科薬科大学 ○北里大学 ○自治医科大学	○内科(循環器・消化器・呼吸器・糖尿病代謝) ○小児科 ○外科(消化器・呼吸器) ○整形外科 ○麻酔科 ○産婦人科 ○総合内科 ○泌尿器科 ○耳鼻咽喉科 ○心臓血管外科 ○救急科
	2年次	給与 賞与 534,400円/月 1,250,400円/年						
中通総合病院	1年次	給与 賞与 418,500円/月 845,775円/年	時間外、当直、通勤、住宅緊急呼出手当など	●有給休暇(1年次10日、2年次12日)●年末年始休暇(6日)●特別休暇など	有 2DKマンション 自己負担月額1万円、病院まで徒歩5分	旅費支給	○秋田大学 ○獨協医科大学 ○東京女子医科大学 ○大阪大学 ○弘前大学 ○埼玉医科大学 ○産業医科大学	○内科(糖尿病代謝) ○外科(心臓血管外科) ○整形外科 ○放射線科 ○精神科 ○産婦人科
	2年次	給与 賞与 436,000円/月 1,144,000円/年						
大館市立総合病院	1年次	給与 賞与 536,800円/月 1,195,992円/年	時間外、当直、通勤、住居、臨床研修医検診業務手当	●有給休暇(1年次20日、2年次20日)●夏季休暇(4日)、●年末年始休暇●特別休暇	無 マンション等を斡旋 家賃の55%を個人が負担 残り45%を病院が負担	旅費支給	○秋田大学 ○弘前大学	○内科(循環器・糖尿病代謝・消化器・呼吸器) ○小児科 ○精神科 ○外科(消化器) ○産婦人科 ○眼科 ○耳鼻咽喉科 ○麻酔科 ○リハビリテーション科 ○総合診療科
	2年次	給与 賞与 550,500円/月 1,535,250円/年						
能代厚生医療センター	1年次	給与 賞与 502,800円/月 761,124円/年	時間外、当直手当など	●有給休暇(1年次10日、2年次20日)●特別休暇(夏期休暇1.5日、結婚休暇、忌引など)	有 病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	年3回まで 参加費・旅費・宿泊費支給	○秋田大学 ○岩手医科大学 ○帝京大学 ○岡山大学	○内科(循環器) ○皮膚科 ○精神科 ○形成外科 ○産婦人科 ○泌尿器科 ○脳神経外科 ○麻酔科
	2年次	給与 賞与 534,400円/月 1,250,400円/年						
由利組合総合病院	1年次	給与 賞与 502,800円/月 761,124円/年	時間外、当直手当など	●有給休暇(1年次10日、2年次20日)●特別休暇(夏期休暇1.5日、結婚休暇、忌引など)	有 病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	旅費・参加費支給	○秋田大学 ○東北大学 ○東北医科薬科大学 ○福島県立医科大学 ○筑波大学 ○帝京大学 ○日本大学 ○聖マリアンナ医科大学 ○金沢医科大学 ○近畿大学 ○神戸大学	○内科(消化器・糖尿病代謝・循環器) ○小児科 ○産婦人科 ○外科 ○脳神経外科 ○整形外科 ○泌尿器科 ○麻酔科 ○放射線科 ○精神科
	2年次	給与 賞与 534,400円/月 1,250,400円/年						
本荘第一病院	1年次	給与 賞与 550,000円/月 360,000円/年	当直、住居、学会等出張手当	●有給休暇(1年次10日、2年次11日)●特別休暇(夏季休暇、年末年始、結婚休暇、忌引きなど)	有 病院借上げ住宅	旅費・参加費支給	○秋田大学 ○関西医科大学 ○岩手医科大学	○内科(消化器) ○外科(消化器・心臓血管) ○整形外科 ○眼科 ○皮膚科
	2年次	給与 賞与 570,000円/月 360,000円/年						
市立角館総合病院	1年次	給与 賞与 450,000円/月 560,000円/年	医師、時間外、宿日直、業務、通勤、住居手当など	●有給休暇(1年次10日、2年次11日)●特別休暇(リフレッシュ休暇5日、結婚休暇、年末年始休暇など)	有 病院借上げ住宅 家賃の25%を個人が負担	旅費・参加費支給	○秋田大学 ○杏林大学 ○東京大学 ○九州大学 ○獨協医科大学 ○東北医科薬科大学 ○弘前大学	○救急科 ○血液内科 ○麻酔科 ○内科 ○精神科 ○整形外科 ○小児内科
	2年次	給与 賞与 460,000円/月 900,000円/年						
大曲厚生医療センター	1年次	給与 賞与 502,800円/月 761,124円/年	時間外、当直手当など	●有給休暇(1年次10日、2年次20日)●特別休暇(夏期休暇1.5日、結婚休暇、忌引など)	有 病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	旅費・参加費支給	○秋田大学 ○東北医科薬科大学 ○岩手医科大学	○内科(消化器・循環器) ○外科(消化器・呼吸器) ○整形外科 ○耳鼻咽喉科 ○泌尿器科 ○麻酔科 ○脳神経外科
	2年次	給与 賞与 534,400円/月 1,250,400円/年						
市立横手病院	1年次	給与 賞与 510,000円/月 825,000円/年	時間外、休日、夜間、宿日直、通勤手当など	●有給休暇(20日) ●特別休暇(夏季、冬季、結婚、忌引など)	有 病院借上げ住宅 ●単身世帯 60,000円/月まで病院負担 ●同居の配偶者のある世帯 80,000円/月まで病院負担	交通費、宿泊費、日当、参加費支給	○秋田大学 ○岩手医科大学 ○日本医科大学	○内科(消化器・糖尿病代謝・循環器) ○産婦人科 ○整形外科 ○精神科 ○麻酔科
	2年次	給与 賞与 540,000円/月 875,000円/年						
平鹿総合病院	1年次	給与 賞与 502,800円/月 761,124円/年	時間外、当直手当など	●有給休暇(1年次10日、2年次20日)●特別休暇(夏期休暇1.5日、結婚休暇、忌引など)	有 病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	旅費・参加費支給	○秋田大学 ○東北大学 ○北里大学 ○ハンガリーセゲド大学 ○東北医科薬科大	○内科(消化器・循環器) ○外科(消化器) ○脳神経外科 ○形成外科 ○産婦人科・小児科
	2年次	給与 賞与 534,400円/月 1,250,400円/年						
雄勝中央病院	1年次	給与 賞与 502,800円/月 761,124円/年	時間外、当直手当など	●有給休暇(1年次10日、2年次20日)●特別休暇(夏期休暇1.5日、結婚休暇、忌引など)	有 病院借上げ住宅 50,000円/月まで病院負担	旅費・参加費支給	○弘前大学 ○東北大学	○総合診療科 ○精神科
	2年次	給与 賞与 534,400円/月 1,250,400円/年						

秋田県 臨床研修病院 特徴一覧

	募集要項			病院見学	
	募集定員	試験内容	試験日	見学申込	旅費補助
秋田大学医学部附属病院	16人	書類選考及び面接	7月～8月 (3回実施)	見学の 2週間前まで	なし
市立秋田総合病院	10人	小論文、面接	8月中旬～下旬	随時	あり
秋田赤十字病院	8人	小論文、面接	7月上旬～8月下旬 (複数回実施)	随時	あり
秋田厚生医療センター	10人	面接	7月～8月 随時実施	1週間前まで	あり
中通総合病院	8人	面接	7月下旬～8月下旬	2週間前まで	あり
大館市立総合病院	9人	書類審査 及び面接	8月上旬から随時	1週間前まで	あり
能代厚生医療センター	5人	面接	8月中旬から下旬	2週間前まで	あり
由利組合総合病院	6人	面接	5月から9月 随時実施	前日まで	あり
本荘第一病院	3人	面接	随時	随時、 ご相談ください	あり
市立角館総合病院	2人	面接	8月～9月に実施	見学の 2週間前まで	あり
大曲厚生医療センター	8人	面接	8月中旬から下旬 (1～2回)	見学の 2週間前まで	あり
市立横手病院	4人	面接	8月上旬から随時	見学の 2週間前まで	あり
平鹿総合病院	8人	面接	7月～8月中旬	2週間前まで	あり
雄勝中央病院	2人	面接	随時	随時、 ご相談ください	あり

病院見学 アクセスサービス

広い秋田県を
効率よく周れます！



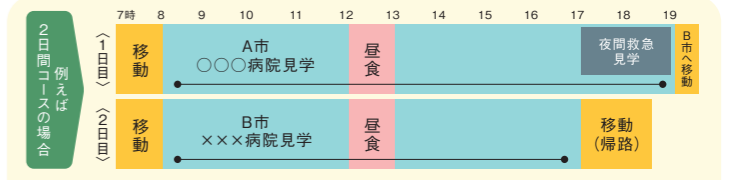
皆様のご希望に応じて、1日でも！数日間のスケジュールでも見学可能！

秋田県を熟知したスタッフが、
効率的に複数の臨床研修病院を見学したい
医学生(既卒含む)をサポートします！

県外医学生の場合 見学先病院の旅費の補助が利用できます！

対象病院 秋田県内14臨床研修病院

- ・秋田大学医学部附属病院 ・市立秋田総合病院 ・秋田赤十字病院
- ・秋田厚生医療センター ・中通総合病院 ・大館市立総合病院
- ・能代厚生医療センター ・由利組合総合病院 ・本荘第一病院
- ・市立角館総合病院 ・大曲厚生医療センター ・市立横手病院
- ・平鹿総合病院 ・雄勝中央病院



事前に、希望する見学日と病院及び科(複数可)を
お知らせいただいでスケジュールを調整いたします。
※移動のための、開始・終了時間は配慮いたします。

申込方法 あきたの医療情報総合サイト「みてたんせ」内の申込フォームよりお申込みください。

<https://common3.pref.akita.lg.jp/ishikakuho/student/access>

※原則、前日までに秋田に到着してください。また、交通・宿泊に関する予約・手配はご本人でお願いいたしますが、時期により困難な場合等は事務局へご相談ください。

〈お問い合わせ〉 秋田県臨床研修協議会事務局(秋田県庁医療人材対策室内) TEL. 018-860-1410 E-mail. ishikakuho@pref.akita.lg.jp

CHANGE! FROM AKITA あきた医師総合支援センターは、秋田で活躍するドクターの皆さんが、安心してキャリア形成を充実できるように全力でサポートしています。

大学・県内医療機関と国内外の教育／研修機関を直結して、卒前教育、初期および専門研修、各分野の診療、チーム医療の充実など、キャリア形成と医療の質向上を目的としたセミナー開催を推進しています。

セミナー開催



各種シミュレータや模擬患者を用いた超音波セミナー／救急エコーセミナー、CVCセミナー、縫合セミナーなど医学生・研修医向けから指導医向けアップデートまで多岐に渡り開催しています。

研修・学会参加サポート



ハワイ大学SimTiki シミュレーションセンターで実施されるJP Resident Course参加、シミュレーション教育の基礎からプログラム開発までを学ぶ指導者養成セミナー参加を支援しています。キャリア形成スキルを高める国内外の学会への参加も支援しています。

国内外の教育／研修機関と連携



病室を再現した施設と高性能シミュレータ・AV機器を用いて、国内外の大学・医療機関との遠隔地シミュレーショントレーニングが可能です。

医療教育連携



各種多職種連携教育／シミュレーショントレーニング、出張トレーニングによるスキルアップデートなど、県内医療機関の教育・研修体制の充実を推進しています。

秋田大学と秋田県が連携し、医師・医療関係者への支援情報として多彩なコンテンツを発信しています!!



〒010-8543 秋田県秋田市広面字蓮沼44番2
(秋田大学医学部附属病院シミュレーション教育センター内)
TEL. 018-884-6430 FAX. 018-884-6457
E-mail. info@akitamd-support.com URL. <https://akitamd-support.com>

